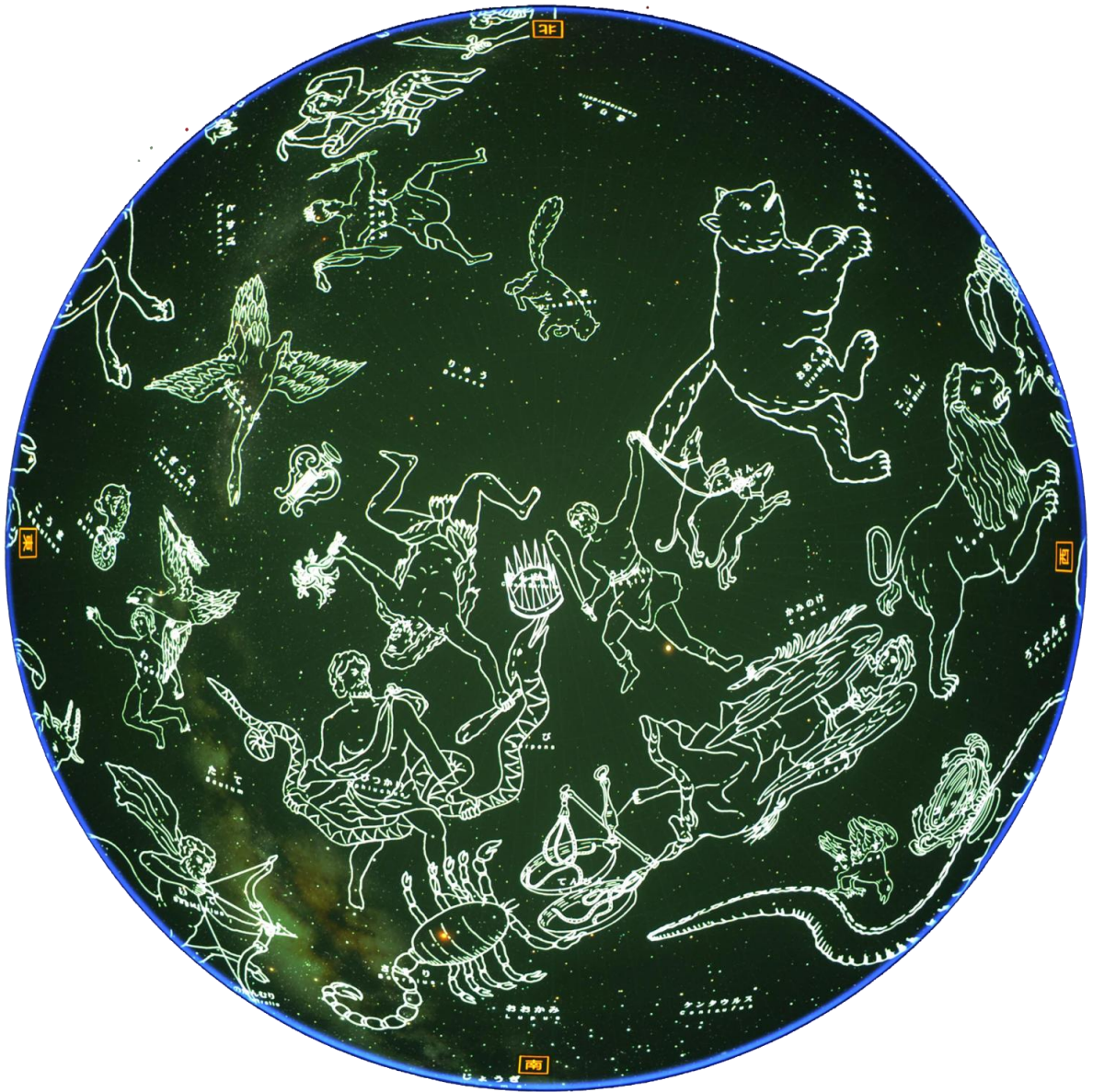


春夏秋冬

星座めぐりのご案内



○今年度の日程 前期

5月19日(金) 13:30から 『4月・5月の星座』

6月 9日(金) 13:30から 『6月の星座』

7月14日(金) 13:30から 『7月の星座』

(※8月はお休みです)

9月 8日(金) 13:30から 『8月・9月の星座』

## ○今年度の日程 後期

10月13日(金) 13:30から 『10月の星座』

11月10日(金) 13:30から 『11月の星座』

(※12月～2月はお休みです)

3月 9日(金) 13:30から スペシャル 90分

『12月・1月・2月・3月の星座』



野尻抱影は文学者で、天文学者ではありませんが、古今東西の星に関する記述などの調査や執筆などで、「天の文学者」(“の”を取ると天文学者になります) 広く知られ、現在知られているギリシャ神話やローマ神話、世界各地に伝わる星の伝説など、野尻抱影の本からの引用が多数あります。彼の弟は「鞍馬天狗」などで知られる作家の大佛次郎です。

野尻抱影は多数の著作の中で、星座啓蒙書として名著といわれる『星座めぐり』を底本に今年度のいきいき・プラネタリウムを行います。

月々の星空をじっくりと眺めてみませんか？  
みなさまのご来場をお待ちしております。

前年度1月から3月にかけて4回、試験的に放映しました、『いきいき・プラネタリウム』は今年度から正式に放映することになりました。みなさまお誘いあわせの上ご来場ください。

前年度はテーマを設定しまして各回ちがう内容で放映を行いましたが、今年度は特にテーマは設けず、じっくりと星空を楽しんでいただくことにします。

今年度は星空や、星座さがしをじっくりと楽しみますが、現在書店などで売られている星や星座の本で、昭和初期に圧倒的に販売されていた本の著者が野尻抱影です。彼の著書を底本として放映します。

### ◀野尻抱影

(1885年11月15日 - 1977年10月30日)



▲復刻版の新版星座めぐり 野尻抱影著 (絶版)